



Vericut アディティブ

高精度なCNCシミュレーションと信頼のサービス

Vericutで、アディティブ マニファクチャリングを 効率的に。

積層造形と従来の除去加工（切削）、両方の動作をシミュレーション。

 Vericut

vericut.com/ja-jp/

Vericutの アディティブは、 ハイブリッド複合加工の シミュレーションが できます。

Vericutのアディティブモジュールは、
ハイブリッド複合加工における付加加工
(積層造形) と従来の除去加工 (切削) を
正確にシミュレーションできます。

アディティブプロセスは、
製造者にこれまでにない
加工自由度を与え、ほとんどの
形状を製造可能にします。

ただし、アディティブ・マニファクチャリングは
複雑でコストがかかることが多く、特にハイブリッド
CNCマシンを使うと、その複雑さはさらに増します。



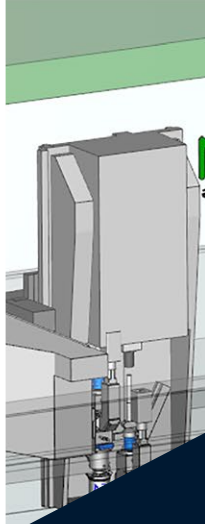
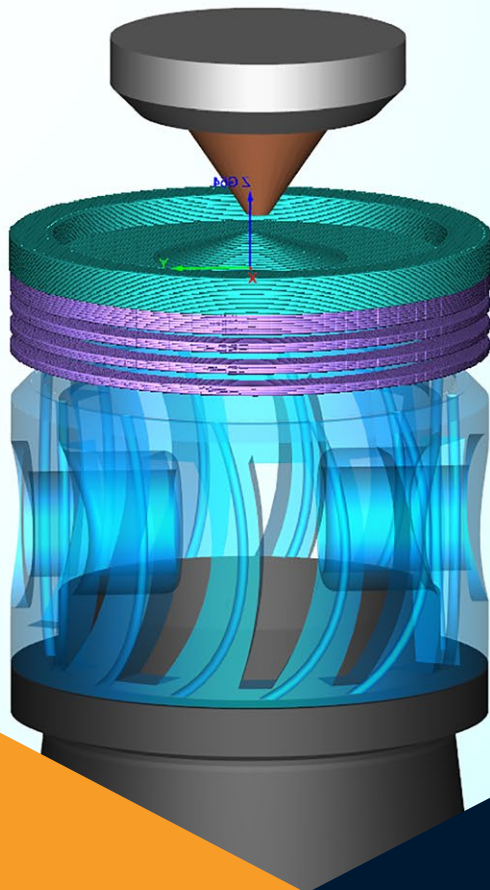
特長とメリット:

- レーザークラッディングや材料堆積
アプリケーションを高精度に
シミュレーション。
- ハイブリッドCNCマシンでの衝突や干渉を
検出し、エラーが現場で発生する前に防止。
- 5軸フライス加工、旋削加工、レーザー焼結
に対応。



“私たちはさまざまな製造ソフトウェア
プロバイダーのシミュレーション機能を
調べましたが、Vericutは私たちの
ニーズをすぐに満たす唯一の
プロバイダーでした。”

オースティン・クロン
マネージングディレクター
BeAM Machines



• レーザーの動作確認

Vericutのアディティブモジュールは、指向性エネルギー堆積 (DED)、レーザー焼結、3Dプリンター、ビルドファイルからのパウダーベッド積層、ワイヤーとアーク放電によるアディティブ、熱可塑性樹脂複合材アディティブ、溶接、その他の積層プロセスによる材料堆積をシミュレーションします。これらのアディティブプロセスは、「ニアネットシェイプ」工法のために使用されます。

• アディティブ機能

Vericutのアディティブツールには、シミュレーション中にレーザー、材料、キャリアガスの状態 (「レシピ」とも呼ばれます。) を検証するためのオプションを備えた「アディティブ機能」グループがあります。チェックされたアディティブ機能が不適切に使用された場合、または予期された範囲外に設定された場合、エラーを出力します。

• ドロップレット技術

リアルな外観: Vericutで積層された材料は、機械加工された材料と容易に区別できます。プログラマーは、仕上げを必要とする材料表面が機械加工されたことを明確に確認できます。

履歴: 各ビード (またはドロップレット) には、NCプログラマーがエラーの原因、材料層のボイド (気泡)、積層部の問題がある切削、そして配置ミス of 材料がどのように積層されたのかをワンクリックですばやく知ることができる「ビルトイン」機能が格納されています。

• 5軸加工

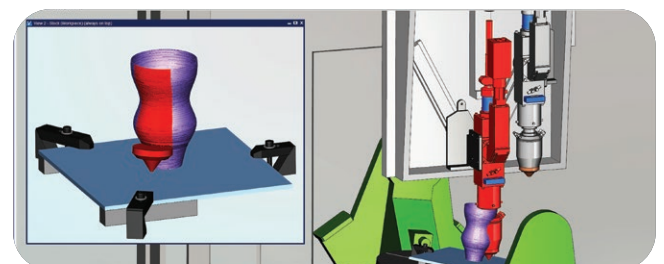
Vericutの検証プロセスは、操作の複雑さにかかわらず、すべての5軸フライス加工、旋削加工、アディティブレーザー焼結プロセスのエラーを正確にチェックします。

• ハイブリッド マニファクチャリング

Vericutは、従来の除去加工 (フライス加工、ドリル加工、旋削加工など) と付加加工 (積層造形) を任意の順序で組み合わせることができます。積層部のリアルな外観により、NCプログラマーは必要とされる加工がすべて実行されたことを知ることができます。

• 干渉の検出

Vericutは、CNCマシン機構部と積層部の干渉を検出します。その干渉チェックは、積層部間、および高価なハイブリッド複合加工機の造形レーザーヘッドをカバーするように拡張されています。





株式会社CGTech
〒171-0021 東京都豊島区
西池袋1-5-3 エルグビル3F

Tel: (03) 5911-4688
Fax: (03) 5911-4689
info@cgtech.co.jp

システム要件は変更される場合があります。
最新の製品情報およびシステム要件については、Vericutのウェブサイトをご覧ください。
© Vericut 2025. 無断複写・転載を禁じます。VericutはCGTechの登録商標です。Printed in Japan.

vericut.com/ja-jp/